

神ギ協

神 奈 川 ギ タ ー 協 会

〒238-0031

横須賀市衣笠栄町 1-70 共同ビル 3F

石田ギター教室内

☎FAX. 0468-53-9866

2007/7/3 発行

(編集責任者)川俣 明

第36回神奈川新人ギタリストオーディション結果

合格は 宮崎和穂さん、斎藤優貴さん、近藤裕明さん 安部数子さんの4名



本選出場者の方々

神奈川ギター協会主催第36回新人ギタリストオーディションを終えて

神奈川ギター協会委員長 石田 忠

会報担当 川俣 明

2007年6月23日(土)神奈川県磯子区民センター杉田劇場で第37回神奈川新人ギタリストオーディションが開催されました。前日に京浜東北線の架線事故があり5時間も不通になった翌日でもあり何事もなく迎えられたことにホッとする開催日でした。今年は会場確保の問題からめずらしく土曜日の開催ということになりました。応募者がこの数年50人前後だった事を思うと38名の応募は少し寂しい感もありましたが、大勢の応援者や聴衆で熱気のあるオーディションとなりました。この日のオーディションは昨年度次席(予選免除)の1名を除く37名での予選となり、課題曲のソルの『第2グランドソナタ作品25よりメヌエット』と3分以内の自由曲1曲が演奏されました。その結果、本選には6名の予選通過者と昨年度次席の1名の計7名で臨む事となり、課題曲のポンセの『3つのメキシコ民謡よりAndante』と6分以上10分以内の自由曲が演奏され、最終的には4名が入賞という事となりました。今年は入賞者4人のうち上位2人が小学生という

ことで過去に例を見ない結果に驚いています。今のギター界のジュニアパワーを見せ付けられた思いです。課題曲は演奏者の音楽の基礎力を問われるものです。決しておろそかにすべきではありません。予選課題曲の3拍目から始まるメヌエットで、途中3拍目が休符で1拍目から入るところがありますが、待ちきれず前のめりに突っ込んだり、次の1拍目を3拍目のように演奏し3拍子を崩してしまったりし、「メヌエットという舞曲」の意識の低い奏者も見受けられました。アーティキュレーションやフレージングに注意を払いスタッカートやスラーも丁寧に対処して欲しいと思います。技術や歌心が秀でていても基礎力の不足は高い評価に結びつかず、残念な結果となってしまいます。

本選課題曲の『3つのメキシコ民謡より Andante』は3 2分音符・1 6分音符・8分音符等が組み合わせられて何度も出てきますが、リズムを正確にだそうと思うあまり重くなったり流れが不自然になったりする人が見受けられました。またアンダンテの指定の割にはゆっくり過ぎて歌っている割には気持ちが伝わりにくい演奏もありました。

さて、次に本選出場者7名の結果とコメントです。

1. 斎藤優貴<入賞>

予選：前回次席により免除

本選：恋する乙女のバラード（L.ブローエル） エチュード第11番（H.ヴィラ＝ロボス）

技術的にはどの曲もほぼ完璧に演奏していた。課題曲のアンダンテはテンポを遅く設定したせいかフレーズが長くなり説得力が今ひとつ。自由曲のバラードではこの曲にある情景や情趣が髣髴として来ないのが残念。しかい小学生でここまで演奏できることは将来が楽しみだ。

2. 中里一雄<次席入選>

予選：バルカローレ（A.タンスマン）

本選：タンゴ、カタロニア奇想曲（I.アルベニス）

課題曲アンダンテは自然な流れでよく弾けていたが、自由曲のタンゴでは不自然なフレージングやリズムの乱れが目立ち、次席になってしまった。来期を期待したい。

3. 近藤裕明<入賞>

予選：不安 op. 13-4（J.K.メルツ）

本選：シンプルエチュード第16番（L.ブローエル） 組曲ニ長調よりプレアンブロ（M.M.ポンセ）

自由曲では緻密で破綻のない丁寧な演奏であったが、課題曲のアンダンテはフレーズの最後の処理の仕方に不自然さが残り残念。技術的にも優れているので一段の精進を期待したい。

4. 宮崎和穂<入賞>

予選：南のソナチネ第3楽章（M.M.ポンセ）

本選：ロンドレット（M.ジュリアーニ） 南のソナチネ第1楽章（M.M.ポンセ）

小学生で首席入賞は立派。課題曲のアンダンテも良く歌っている。南のソナチネは勢いもあるしダイナミック。ロンドレットの途中2拍子のリズムが重くなるところと最後での弾き直しは勿体なかった。

5. 安部敦子<入賞>

予選：ムーア風舞曲（F.タレガ）

本選：詩的ワルツ集より（E.グラナドス）

課題曲のアンダンテは本選出場者の中でも自然な流れと音楽性がよく表現されていた。詩的ワ

委員会から

5月30日の委員会内容から。

1. 本年度の神奈川ギターフェスティバルについての反省(3月31日土曜日 関内小ホール)

● 今回施設利用料として76900円、付帯設備利用料33100円がかかり合計110000円かかった。

例年の国際交流センターの64980円と比べると高額であった。

● 次回は独奏9000円、二重奏5000円(1人)、三重奏4000円(一人)とかするよう検討する。

● 次年度課題曲は予選はコスト作曲「エチュード」(教則本に載っている曲)本選はタルレガ作曲の「マリア」。(いずれも版の指定は無し。)

2. その他

● ホームページについては今まで通り藤原委員に一任する。

● 神奈川ギター協会のホームページ上の杉田劇場の催しの宣伝は現状の通りとした。

暑気払いのお知らせ

8月16日午後5:30より神奈川ギター協会の暑気払いを予定しています。こられる方は5:00に神奈川県民センター会議室302号室にいらして下さい。暑気払い会場は当日決めます。参加される方はなるべく事前に石田 忠まで連絡してください。

横尾作品のCD

【名誉会員 横尾幸弘作品CD「横尾幸弘・ギターと歌曲の世界」 8月頃発売予定 2500円

問合せは 奥田紘正名誉会員まで

コンサート案内

多くのコンサートをリアルタイムで紹介します。神奈川ギター協会のホームページを訪れ下さい。→

<http://www.onyx.dti.ne.jp/kana-g/> またはパソコンをお持ちのお弟子さん、御友人、石田委員長他、にお尋ね下さい。ホームページへのコンサート案内掲載は藤原浩明会員に電子メールで(または、なるべく字のはっきりした印刷物の郵送で)御知らせ下さい。尚、掲載は会員関係に限ります。

● 第55回 石田 忠ギター教室発表会 日時: 2007/7/15(日)13:30 開演 会場: 横須賀市文化会館中ホール 問合せ: 046-853-9866

● Strings Arcobaleno(ストリングスアルコバレーノ)第1回演奏会 日時: 2007年7月18日(水): 19:00開演(18:30開場) 会場: 大泉学園ゆめりあホール(西武池袋線)大泉学園"北口より徒歩1分。ゆめりあ1内5F。)

出演: 大河内涼子(Vn) 大柴拓(Guit)他 問合せ: メール: ptrg3rk@yahoo.co.jp (大柴)

● 大宮夏のコンサート 日時: 2007年8月4日(土)開演15:00 会場: 東大宮コミュニティー

出演: アマデウスギタートリオ(石村洋&森淳一&前場裕介) 入場料: 1800円

主催: 石村ギター教室 森ギター教室 前場ギター教室 問合せ: 048-644-0210 (森)

● 第20回ギター合奏フェスティバル in 横須賀 日時: 2007/9/17(月)敬老の日 会場: 横須賀市文化会館中ホール 出演: 横須賀ギターアンサンブル他17団体 入場料: 無料 問合せ: 046-853-9866

● 新井三夫ギターリサイタル 日時: 2007年11月9日(金)午後7時~会場: 東京オペラシティー 近江楽堂 入場料: 前売り: 2,500円 当日3,000円 新井ギター教室: 046-261-0035

新会員

比嘉 隆則 1992年より堀井義則氏に師事 2006年 神奈川新人ギタリストオーディション合格

〔編集後記〕

杉田劇場のオーディションはいかがでしたか。若い奏者は現代の曲はバリバリと速く素晴らしく演奏できるけれど古典の演奏は意外に苦手である・・・とは最近良く聞く話ではありませんでしたが確かに歌い回しや拍節の感じ方に問題のあった方々も多かったようです。古典作品はクラシック・ギター界の財産とも言えます。これからも大切にしていきたいですね。(川俣)